

## あとがき

一般社団法人リビングアメニティ協会（ALIA）設立 30 周年記念誌をここにお届けすることができました。

ALIA が、前身である BL 推進協議会を法人化し、社団法人として新たなスタートを切ったのが 1990 年 10 月。優良な住宅部品の開発・普及に関して ALIA と車の両輪をなすと言われる財団法人住宅部品開発センター（当時）が、「ベターリビング」と名称を変更した 2 年後のことでした。

それから 30 年。本来であれば、今年は 2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催年として、大会の興奮と感動の余韻が残る中、ALIA の会員はもとより、これまで ALIA の活動に多大なご理解とご支援をいただいた皆様方とともに、設立 30 周年を盛大に祝うはずでしたが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な流行の影響により、残念ながら記念行事の大部分を中止せざるを得ない状況となりました。

COVID-19 の影響は、30 周年記念事業だけでなく、ALIA の様々な活動にも及びました。特に春から初夏にかけては、国の緊急事態宣言も出される中で、ほとんどの委員会活動が中止に追い込まれ、6 月の通常総会及び新会長選任のための理事会も、規模を大幅に縮小し、理事の半分は WEB を通じたりリモート参加という異例の形で開催されました。7 月頃からは委員会活動等を再開したものの、感染リスク低減の観点からリモート方式を併用せざるを得ず、何かと不便な状態が続いてきましたが、そうした中でも、本記念誌を何とか予定通り仕上げることができました。

本記念誌の発刊にあたりましては、国土交通省住宅局長 和田信貴様、一般財団法人ベターリビング理事長 井上俊之様、一般社団法人住宅生産団体連合会会長 阿部俊則様からそれぞれご祝辞を賜りました。これまでいただいたご指導への感謝とあわせてお礼申し上げます。

また、明治大学顧問・名誉教授 向殿政男様、東京大学生産技術研究所教授 野城智也様からは、これからの ALIA の進むべき方向に関して大変示唆に富んだご寄稿をいただきました。改めてお礼申し上げます。

そのほか本記念誌では、この 10 年間の住宅部品の動向と ALIA の活動について、ALIA の専門部会、空間別部会及び空間別委員会の部会長及び委員長それぞれに執筆してもらいました。多くの皆様方に、住宅部品の動向と ALIA の活動について知っていただく一助になればと思います。

ALIA は設立 30 年の節目を経て、次の 10 年の歩みを始めました。10 年後の 2030 年は、ちょうど国連が提唱する SDGs（持続可能な開発目標）の目標年次でもあります。ALIA といたしましては、SDGs への貢献も視野に入れつつ、協会活動及び会員企業の事業活動を通じ、良質な住宅部品の供給・普及と優良な住宅ストックの形成に取り組んでいきたいと考えております。引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020 年（令和 2 年）10 月

一般社団法人リビングアメニティ協会 参与 長崎 卓

## 編集後記

ALIA は 30 年の時を刻み、元号は平成から令和となった。長引く経済の低成長、少子高齢化、ライフスタイルの多様化、IoT・AI によるデジタル化の進展等、さまざまな社会の変化に対して、生活の多くの時間を過ごす新築住宅の性能はこの 10 年で飛躍的に向上し、気候変動対応にも貢献が期待される ZEH（ネットゼロエネルギーハウス）も登場した。一方で、空き家問題が顕著になり、時代はストック活用、ストック再生にもシフトしていく。

昨年、WHO（世界保健機構）は「住まいと健康に関するガイドライン」の中で、寒さによる健康影響から居住者を守るため、室内を暖かくすることを強く勧告したが、日本の住宅ストックの多くは十分な断熱・気密性能を備えておらず、人生 100 年時代が本格到来した今、健康で快適に安心して住み続けられる住宅環境の整備が強く求められる。

他方、突如として現れた新型コロナウイルスの影響で東京五輪・パラリンピックは延期となった。2020 年は世界規模でコロナ危機が起きた年として歴史に刻まれ、私たちの暮らしや価値観も大きく変わりつつある。在宅勤務をはじめとして多様化する働き方、家族との共有時間をより豊かに快適に過ごす空間の在り方など「新たな生活スタイル」に応じた、これからの住まいや住まい方を支えるために必要な機能、住宅部品の果たすべき役割を考えてゆくことが必要であり、ALIA は、これからの新たな環境変化のなかでも、これまで以上に「健康で快適な生活」の実現のために貢献し続け、住宅産業の最前線で活躍することが期待されている。

30 周年記念誌が完成、発行された。有識者、業界関係者、BL 関係者そして ALIA の代表者、各部会、委員会、事務局等、ご協力いただいた多くの方々の努力が結実した成果であり、心から感謝申し上げます。

ALIA として創めて中長期ビジョンを策定し、SDGs 実現への貢献を意識した取組みも緒についたばかりであるが、ALIA の先達が積み重ねてきた活動の歴史をステップとして大きく飛躍していきたい。住宅部品の変遷、現況、将来の予測、そして紙面の都合上本誌には盛り込めず記念誌ホームページ版として掲載した ALIA 役員等の変遷、住宅部品出荷統計等を併せ、記念誌に刻まれた文字や数字が、閲覧される方々の事業活動のお役にたてれば、嬉しい限りである。

< 江口 俊一 >

### 30周年記念誌WG

委員長 江口 俊一  
委員 田口みやま 前城 典昭 平川 武 田村 朗  
河村 亜紀 永留千亜紀 中村 覚 明神 毅  
伊藤 修 大山 慎一 黒山 勝彦 富岡 明美

## ALIA 30周年記念誌

発行年月 2020年10月  
発行 一般社団法人 リビングアメニティ協会  
〒102-0071 東京都千代田区富士見2丁目7番2号  
ステージビルディング6階  
TEL 03 (5211) 0540 FAX 03 (5211) 0546  
ホームページ <https://www.alianet.org/>  
編集・印刷 株式会社 かいせい